

## 2024年3月期第2四半期決算概況（参考資料）

2023年11月8日

ニチハ株式会社  
(コード番号7943、東証プライム・名証プレミア)

## 1. 2024年3月期第2四半期業績

(1) 連結業績 (百万円、%)

	2023/3期 上期実績	2024/3期 上期		前年同期比		予想比	
		予想(注)	実績	金額	%	金額	%
売上高	67,209	72,300	68,408	1,198	1.8	△3,891	△5.4
営業利益 (営業利益率)	5,465 (8.1%)	5,900 (8.2%)	3,804 (5.6%)	△1,661	△30.4	△2,095	△35.5
経常利益	6,767	6,100	5,258	△1,509	△22.3	△841	△13.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,791	4,300	3,335	△1,455	△30.4	△964	△22.4

(注) 予想は2023年5月10日発表の期初予想。

(2) 連結業績の説明

## ① 市場環境等

当社製品の主要マーケットである国内住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は住宅価格の上昇などにより主として戸建住宅が減少したことから、当第2四半期連結累計期間では415千戸と前年同期比6.2%の減少となりました。これに伴い、窯業系外装材の業界全体の当第2四半期連結累計期間の国内販売数量は、前年同期比7.1% (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)の減少となりました。

他方、海外主要マーケットである米国市場については、住宅着工戸数は住宅価格や住宅ローン金利の上昇を背景に総じて前年割れが続きました。また、米国の非住宅市場についても、金利高を受けて投資を控える動きが一部に出てまいりました。

## ② 売上高

国内では、窯業系外装材事業が、市況の落ち込みはあったものの、シェアアップと昨年8月からの価格改定効果により増収となりました。また、米国外装材事業も、住宅市況低迷の影響はありましたが、円安効果により増収となりました。以上により、全体の売上高は684億8百万円と前年同期比11億98百万円(1.8%)の増収となりました。

なお、国内シェアについては、上半期55.8%、第2四半期56.7%、9月単月57.0%と何れも過去最高となりました。

## ③ 損益

資材・エネルギー価格が高止まりする中、国内・米国における能力増強投資によって固定費が膨らんだほか、国内住宅市況悪化に伴って販売数量が減少したことなどにより、営業利益は38億4百万円と前年同期比16億61百万円(△30.4%)の減益、経常利益は52億58百万円と同15億9百万円(△22.3%)の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、国内子会社において、固定資産の減損損失を特別損失に計上したこともあり、33億35百万円と同14億55百万円(△30.4%)の減益となりました。

## ④ 配当

中間配当金につきましては、本年5月10日発表の期初予想のとおり、前年同期から8.5円増配の1株当たり普通配当57円とさせていただきます。

## 2. 2024年3月期通期業績予想

(1) 連結業績 (百万円、%)

	実績	上期		通期 従来予想 (注)	修正予想 (注)	通期			
		前年同期比				前期比		従来予想比	
		金額	率 %			金額	率 %	金額	率 %
売上高	68,408	1,198	1.8	150,000	147,000	8,936	6.5	△3,000	△ 2.0
営業利益 (営業利益率)	3,804 (5.6%)	△1,661	△ 30.4	14,000 (9.3%)	10,500 (7.1%)	△1,204	△ 10.3	△3,500	△ 25.0
経常利益	5,258	△1,509	△ 22.3	14,500	12,100	△705	△ 5.5	△2,400	△ 16.6
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	3,335	△1,455	△ 30.4	10,300	8,300	△737	△ 8.2	△2,000	△ 19.4
1株当たり配当金	57円	8.5円	-	114円	114円	17円	-	-	-

(注) 通期従来予想: 5月10日発表、通期修正予想: 11月8日発表

(2) 連結業績予想の説明

2024年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました期初予想を修正しております。

主力の窯業系外装材事業において、上期は国内の住宅市況悪化に伴い販売数量が予想を下回ったこと、米国新工場の稼働が計画を下回ったことを主因に、売上高、利益とも前回発表予想を下回りました。このため、通期につきましては売上高、営業利益、経常利益、並びに親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ期初予想を下方修正しております。

(3) 期末配当予想

当期の期末配当予想につきましては、業績予想は下方修正いたしますが、期初予想通り1株当たり57円を変更しておりません。これにより、第2四半期末の中間配当金57円と合わせ、通期では合計114円と前期から17円の増配を予想しております。

3. 決算関係データ

(1) セグメント別売上高の主要内訳

(百万円)

	上期実績	2024/3期 前期同期比		通期予想 (注2)	2024/3期 前期比	
		金額	%		金額	%
売上高	68,408	1,198	1.8	147,000	8,936	6.5
外装材事業	63,653	1,275	2.0	137,000	8,725	6.8
国内	50,656	929	1.9	104,300	3,592	3.6
窯業系外装材	45,383	1,354	3.1	93,800	3,626	4.0
金属系外装材	5,272	△ 424	△ 7.5	10,500	△ 33	△ 0.3
海外	12,997	345	2.7	32,700	5,132	18.6
米国	11,927	806	7.3	29,900	5,660	23.4
(百万US\$)	(88.3)	(△ 1.9)	(△ 2.2)	(210.6)	(26.5)	(14.4)
中国他	1,070	△ 461	△ 30.1	2,800	△ 528	△ 15.9
その他(注1)	4,754	△ 76	△ 1.6	10,000	210	2.2

(注) 1. その他の内訳は、繊維板事業、工事事業、FP事業、その他事業。

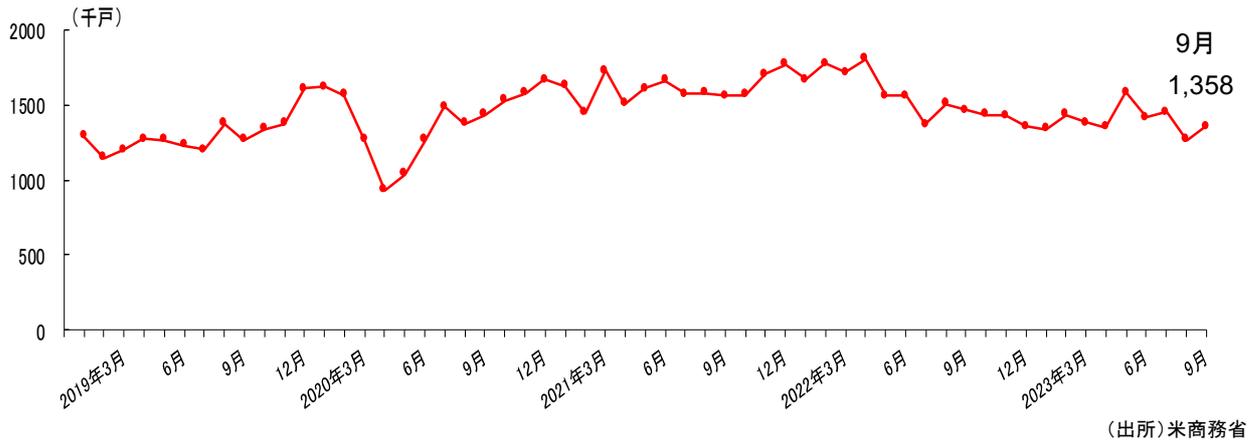
2. 通期予想は2023年11月8日の修正予想。

(2) 国内市場四半期別推移

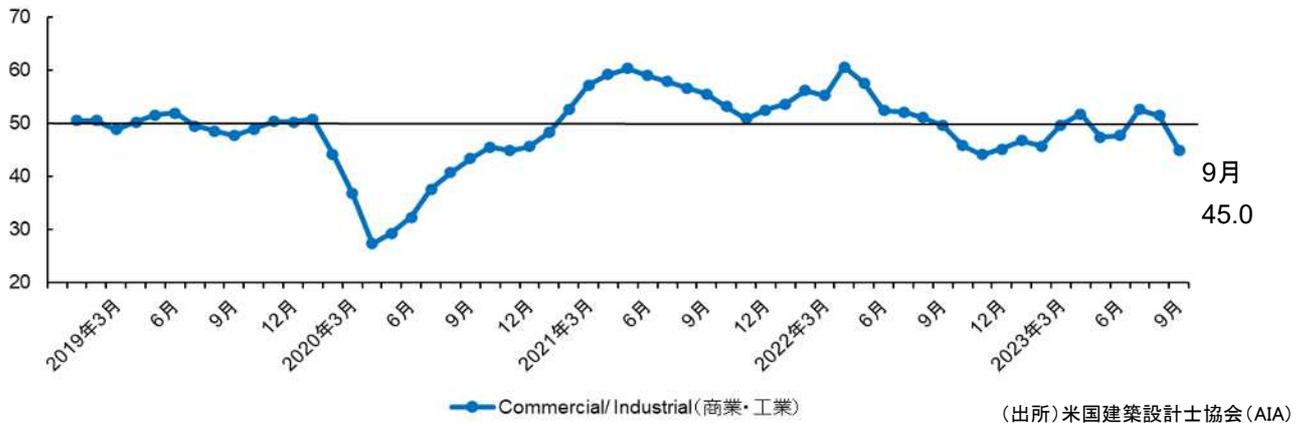
	年度	上期			下期			通期計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
<b>住宅市場</b>								
<b>新設住宅着工戸数</b> 千戸	2022	218 (△ 1.3)	225 (0.0)	443 (△ 0.6)	216 (△ 1.6)	202 (0.6)	418 (△ 0.5)	861 (△ 0.6)
	2023	208 (△ 4.7)	207 (△ 7.7)	415 (△ 6.2)	-	-	-	-
<b>ウチ一戸建</b> 千戸	2022	104 (△ 4.9)	105 (△ 7.2)	209 (△ 6.0)	101 (△ 10.9)	87 (△ 7.0)	188 (△ 9.1)	397 (△ 7.5)
	2023	94 (△ 9.0)	96 (△ 8.7)	190 (△ 8.9)	-	-	-	-
<b>窯業系外装材業界</b>								
<b>業界全体のサイディング販売数量</b> 千坪 [日本窯業外装材協会] (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	2022	7,243 (2.4)	7,327 (2.2)	14,570 (2.3)	7,538 (△ 3.7)	6,977 (△ 3.9)	14,515 (△ 3.8)	29,085 (△ 0.8)
	2023	6,785 (△ 6.3)	6,754 (△ 7.8)	13,539 (△ 7.1)	-	-	-	-
<b>当社</b>								
<b>窯業系サイディング販売数量</b> 千坪 (JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	2022	3,890 (0.3)	3,975 (1.6)	7,865 (0.9)	4,019 (△ 5.3)	3,758 (△ 3.7)	7,777 (△ 4.6)	15,642 (△ 1.9)
	2023	3,728 (△ 4.2)	3,829 (△ 3.7)	7,557 (△ 3.9)	-	-	-	-
<b>業界シェア</b> %	2022	53.7 (△ 1.1p)	54.3 (△ 0.3p)	54.0 (△ 0.7p)	53.3 (△ 0.9p)	53.9 (+0.1p)	53.6 (△ 0.4p)	53.8 (△ 0.5p)
	2023	54.9 (+1.2p)	56.7 (+2.4p)	55.8 (+1.8p)	-	-	-	-

(3) 米国市場動向

①住宅着工件数(季節調整済み・年率換算)



②Architecture Billings Index (ABI)



注)ABIは米国建築士協会(AIA)が商業用ビル等の設計景況感を調査したデータです。商業・工業用建物等の建設を約9～12ヶ月先行する指標で、50を超えれば増加傾向、50を下回れば減少傾向となります。ここでは商業・工業のデータを掲載しています。